

令和5年度 地域活性化活動助成事業活動概要

長門市立仙崎中学校 カルチャー部

1 活動名 ふるさとへの恩返し(ちょボラ活動)

2 連携団体 金子みすゞ記念館

3 主な活動内容

<カルチャー部 スローガン> (3年5名、2年4名、1年5名;計14名)

「ボランティア精神をモットーに、元気に、協力して活動しよう！」

- さまざまな活動の中で、生活を工夫する能力やコミュニケーション能力を育成する。
- 活動する場所や環境に配慮して、ボランティア精神を発揮して、主体的に活動する能力を育成する。
- ふるさとを愛し、地域にお世話になっていることに感謝するとともに、ちょっとしたボランティア(ちょボラ)により貢献する。

(1)金子みすゞ記念館との連携

金子みすゞ記念館を訪問し、詩の鑑賞など見学を行った。また、記念館からの依頼を受け、全校生徒の協力を得ながら、みすゞの詩札を200枚制作し、文化祭で披露した。今後、みすゞ通りの軒先等に掲示され、みすゞの優しいまなざしと心を発信し、観光客を楽しませる予定である。



(2)八坂神社の絵馬制作

今年度も、地元の神社からの依頼を受け、デザインや構成、彩り等を考え、絵馬を制作し奉納した。今後一年間、設置される予定である。



(3)道の駅「センザキッチン」の美化活動

2ヶ月に一度程度訪問し、観光客の方々に元気なあいさつを発信したり、草取り等の環境美化活動をしたり、自主的な活動を継続した。



(4)長門市PRチラシの作成

長門市役所産業政策課と連携し、本校2年生が総合的な学習の時間に、長門市ふるさと返礼品等について学習を行った。その後、カルチャー部と有志が学びを引き継ぎ、長門市ふるさと納税返礼品に同封する「長門市PRチラシ」を10種作成した。長門市の特産品や観光地などのよさを改めて見つめ直し、中学生らしく描いた。令和5年12月末より、全国に発送される予定である。

